

アトピー性皮膚炎の辛い痒みが 水のレメディーで改善した症例



日本ホメオパシーセンター札幌白石
塚野 直緒美（つかの なおみ）

CHhom10期卒業
JPHMA認定ホメオパス№1113
ZENメソッド修得認定№549
JPHMA認定アニマルホメオパス№A0167
JPHF認定インナーチャイルドセラピスト№0551
JPHF認定フラワーエッセンス療法士№0008

クライアント： 9歳 女児

主 訴： アトピー性皮膚炎による辛い痒み

3歳の時に発症。

皮膚科で処方された飲み薬と外用薬で顔の赤みは収まったが痒みは変わらず、その後、目の周りやこめかみのあたりから黄色い汁が出たり青カビのようになり、抗菌剤が処方された。しかし、アトピー性皮膚炎の改善はみられず、漢方薬に変えた。漢方薬で少しは改善したが、痒みは改善されず、ホメオパシー相談会を受け、大きく改善した症例です。

症 状：

- 夜中に背中、腹部、肘窩、膝窩の強い痒みが出て眠れず泣き騒ぐ。
トイレに行くと少し落ち着く。
- よく転んだりぶついたりする。
- 口内炎が時々出る。
- 頬に白い斑点が出たり消えたりする。

タイムライン

母親妊娠4ヵ月頃、つわりで入院 逆子体操をして9か月で逆子直る
予定日より4日遅れで第2子として出生 出生時体重:3,116g
母乳を飲んだがよく吐いた 1歳頃まで続いた



- 1ヵ月 ほっぺに赤い発疹
- 2ヵ月 高熱で1週間入院 原因不明で細菌性感染症と診断された(抗生物質点滴、腰のCT、顔の湿疹にステロイド、など)
- 10ヵ月~3歳 手足口病、RSウイルス、ヘルパンギーナ罹患、アデノウイルス、インフルエンザB型に罹患
- 2歳 母親が妊娠 つわりで入院したため、伯母(母姉)が世話をする
- 3歳 顔、腕、脚、お腹、背中がガサガサと赤みと痒みで皮膚科へ 外用薬と飲み薬が処方される痒みは変わらず、その後、目の周りやこめかみの 辺りから黄色い汁が出て青カビのようになり抗菌薬を処方された。
掻いてかさぶたになっている腕には、いつも包帯を巻いていた
幼稚園入園(登園拒否 母親がつわりで入院中伯母と過ごす)
アトピー改善みられず、漢方薬に変える(9ヵ月間服用)
弟誕生
- 4歳 ホメオパシー相談会を受ける 腕の包帯が不要になった 夜中に痒みで騒いでいる時間が短くなった
母方祖父死去
- 8歳 ホメオパシーで大分症状が落ち着いてきたが、夜中はまだ痒がる
この間、3名のホメオパスの相談を受けた
- 9歳 妹誕生

家族の病歴

母：足にイボ 歯が悪い 自己卑下

父：花粉症 寂しがり屋

母母：脂肪肝 寂しがり屋 癩癩持ち

母父：糖尿病 寂しがり屋 心不全にて死去

父母：脚が痛い

父父：皮膚にガンもどき キレやすい

兄：鼻炎気味

弟：赤ちゃんの時ひどい湿疹(自然治癒)

妹：皮膚湿疹気味

予防接種

4種混合、ヒブワクチン、ロタ、肺炎球菌、BCG、肺炎球菌、MRワクチン、4種混合、水疱瘡ワクチン、おたふくかぜワクチン

1回目 2021/9/22

随時：サポートφ肝臓

+ Morg-g.30C + St-C-D.30C + RX-RA.

朝：Sulph. LM01

昼：Psor LM02+Tub-b LM02

夜：Puls LM03+Cina200C

随時：FE)ヤマハギ ※FE=フラワーエッセンス

アドバイス： 痒い時は、TuクリームまたはRクリームを患部に塗る。
痒くて泣くときはキットからPuls.とCham.を与える。

【1回目 TBR選択の根拠】

アトピー性皮膚炎の痒みに対してTBRを検索

- | | | | |
|----------|---------------|----------|-------|
| 1. #1468 | 発疹・痒み | 6. #285 | 膝窩 |
| 2. #1693 | 真夜中(午前1時)より後に | 7. #978 | 倒れる傾向 |
| 3. #237 | 外腹部 | 8. #1698 | 戸外で好転 |
| 4. #250 | 背中 | 9. #1524 | 掻痒で好転 |
| 5. #261 | 肘窩 | | |

順位	レメディー	出現回数	庚数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Sulf.	9	25	3	2	3	4	3	3	2	2	3
2	Caust.	9	24	4	2	1	4	3	3	3	2	2
3	Phos.	9	21	1	1	1	2	3	3	3	3	4
4	Ph-ac.	9	15	1	3	1	2	1	1	3	2	1
5	Nux-v.	8	22	2	4	4	4		3	3	1	1

【1回目 選択したレメディー】

サポートの肝臓:	解毒 ※それまでのホメオパスより選択されていなかったのもあり選択
St-C-D:	副腎皮質ステロイド外用剤の影響
Morg-g:	腸内細菌をしっかりさせる
RX-RA:	放射線(CT)の影響
Sulph:	抗疥癬介入レメディー
Psor+Tub-b:	疥癬傾向マヤズム+皮膚病内在結核傾向マヤズム
Puls:	子供に
Cina:	癩癩 触られると悪化 じっと見られると悪化 髪をとかすと悪化 鼻くそを食べる 頭をなでられたり優しく されると悪化
FE)ヤマハギ:	内気 慎重 秘めた情熱 繊細で失敗や孤独を恐れる

痒み度合い
10/10

【1回目後の経過】

- ・夜中に背中中の痒み・・・変化なし ※AM1時頃から痒がり、トイレに行って落ち着く
- ・肘窩と首の痒み・・・少し改善
- ・ほっぺと背中に白斑が出たり消えたりする・・・変化なし
- ・外出時にトイレにひとりで行けない・・・変化なし

2回目 2021/12/04

随時: サポートφ小腸

+ Alum.12X + **Isonok-w.30C** + Sil.12X + St-C-D.30C

朝: Sulph LM02

昼: Med LM03

夜: Sep LM04

随時: FE)ママコノシリヌグイ+FE)ヤマブキ

【2回目 TBR選択の根拠】

○アトピー性皮膚炎の痒みを中心に頬の白い斑点に対応してTBRを検索

- | | | | |
|---------|-----------|---------|------------|
| 1.#250 | 背中 | 6.#262 | 肘頭突起 |
| 2.#1522 | 掻痒 | 7.#143 | 頬 |
| 3.#1457 | 乾燥した発疹 | 8.#1353 | 皮膚の色が白いしみ |
| 4.#1693 | 真夜中より後に悪化 | 9.#2130 | 湿った部屋の中で悪化 |
| 5.#261 | 肘窩 | | |

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Sep.	9	25	4	3	4	1	3	2	2	3	3
2	Caust.	8	20	4	3	2	2	3	1	4		1
3	Lyc.	8	17	4	4	2	1	2	1	2		1
4	Alum.	8	14	2	2	1	1	1	2	2	3	
5	Carb-a.	8	12	1	1		2	1	2	1	1	3

【2回目 選択したレメディー】

サポートφ小腸:	免疫
Alum:	薬の影響
Isonok-w. :	痒みに
Sil:	白い斑点がときどき頬に出る
St-C-D:	副腎皮質ステロイド外用剤の影響
Sulf:	抗疥癬
Med:	淋病傾向マヤズム 優秀インチャ
Sep:	抗疥癬 締め付ける服で悪化
FE)ママコノシリヌグイ:	閉ざされた心。他人との接触を恐れる かわいらしい花なのに棘がある

痒み度合い
10/10

【2回目後の経過】

- ・夜中の背中中の痒み・・・変化なし
- ・外出時のトイレはひとりで行けない・・・変化なし

〔新しく出た症状〕

- ・弟を蹴る
- ・肘の外側も掻く
- ・たまに唾を吐く(流し台に)
- ・スモークサーモンを食べたがる
- ・寝る前にシーツをピツとのぼす
- ・肉を食べたがる

3回目 2022/3/18

随時: サポートφ皮膚

+ **Isonok2-w.30C** + Morg.30C + Caust.200C + Kali-ars.12X

朝: Calc-s. LM03

昼: Staphyl. 30C + Bac LM04

夜: Sep. LM05+Puls. LM05

随時: FE)ヤマハギ

【3回目 TBR選択の根拠】

○引き続き痒みに対応してTBRを選択

- 1.#250 背中
- 2.#1522 掻痒
- 3.#1500 乾燥した疥癬のような
- 4.#1693 真夜中より後に悪化
- 5.#261 肘窩

- 6.#262 肘頭突起
- 7.#1728 寝床で温まると悪化
- 8.#1503 落屑性の鱗屑
- 9.#1736 温かい天候で悪化

順位	レメディ	出現回数	庚数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Sep.	9	22	4	3	4	1	3	2	1	2	2
2	Staph.	8	13	2	4	1	2	1		1	1	1
3	Kali-c.	7	21	3	3		4	4		2	1	4
4	Sulf.	7	21	4	4	1	2	3		4	3	
5	Merc.	7	21	3	4	2	3		2	4	3	

【3回目 選択したレメディー】

サポートの皮膚： 皮膚疾患

Isonok2-w.: 怒りと悲しみ

Morg.: アトピー性皮膚炎 痒みのある皮膚炎

Caust.: 燻製が好き 正義感

Kali-ars.: ステロイドの影響 シーツをピツとさせる

Calc-s.: 体毒 治りにくい皮膚炎 温かさで悪化 戸外で好転

Sep.: 抗疥癬

FE)ヤマハギ: 内気 慎重 秘めた情熱 繊細で失敗や孤独を恐れる

【3回目後の経過】

- ・痒み・・・改善 肘はきれいになってきた
 - 肘の内側は変化なし
 - 少し改善 夜中の痒みは毎晩ではなくなった
 - 痒い時は掻く動きで髪の毛がからまる
 - 日中の痒みはなくなった
- ・外見・・・少し改善 首・両腕の乾燥 灰色 硬そう

〔新しく出た症状〕

- ・便秘・・・いっぱい食べた時になっているかも(月に1~2回あった感じだが、
夏以降1週間に1回に増えている—冷たい水を飲んだ後やプール学習の後に)
便は普通でコロコロではない
- ・ふくらはぎが歩いている時ちょっと痛い時がある
- ・学校で貧乏ゆすり
- ・海に行くと調子がいい

痒み度合い
7/10

4回目 2022/08/05

随時: サポートφ胆のう

+ Ph-ac.6C + Varic-v.30C + St-Rinde-D.30C + Manai-w.30C

朝: Sulph LM04

昼: Bac LM05

夜: Morg 30C

随時: FE)ヤマハギ

【4回目 TBRの選択】

○痒みが改善されてきたので、内に秘める怒りも含めTBRを検索

1.#419 腸の不活発さから便秘

2.#1841 冷たい水で悪化

3.#1728 寝床で温まると悪化

4.#261 肘窩

5.#1500 乾燥した疥癬のような

6.#1524 掻いている間好転

7.#978 倒れる傾向

8.#1904 満腹するまで食べる

9.#792 短気(怒り、攻撃性、など)

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Sulf.	9	25	3	3	4	3	1	3	2	3	3
2	Calc.	8	17	1	1	2	1	3	4		3	2
3	Nat-c.	8	16	3	2	1		1	4	2	2	1
4	Ph-ac.	8	13	1	2	3	1	1	1	3		1
5	Lyc.	7	19	3	3	3	2	1			4	3

【4回目 選択したレメディー】

サポートφ胆のう:	内に秘めた怒り
Ph-ac:	悲しい 自分自身に不満 自分を責める 便通がない
Varic-V:	水疱瘡ワクチンの影響
St-Rinde-D:	ステロイドの影響
Manai-w:	不満が頑張れない自分に向かう
Sulf:	抗疥癬
Bac:	結核傾向マヤズム(淋病)
Morg:	アトピー 便秘 夜悪化
FE)ヤマハギ:	内気 慎重 秘めた情熱 繊細で失敗や孤独を恐れる

【4回目後の経過】

痒み度合い
5/10

- ・首の痒み・・・大きく改善 ※灰色だった肌も少し肌色になってきた
- ・夜泣き(痒みで)・・・大きく改善
- ・肘の内外の痒み・・・大きく改善
- ・間違いを指摘されたり注意されるとショックを受ける・・・変化なし
- ・寝る前にシーツと布団をピツとする・・・変化なし(きれいにした所を妹に踏まれて怒って泣く)
- ・便秘・・・改善

5回目 2023/03/24

随時: サポートφ毛細血管

+ Kali-ar.12X + Chr.12C + **Isonok-w.6C**

朝: Caust M05

昼: Varic 30C

夜: Lyc LM07

随時: FE)ヒガンバナ

【5回目 TBRの選択】

○皮膚の状態から毛細血管に着目しTBRを検索

- 1.#261 肘窩
- 2.#1468 発疹の痒み
- 3.#1728 寝床で温まると悪化
- 4.#1763 苛立たしさ(かき乱される、気分を害する)から怒りを伴う
- 5.#649 毛細血管拡張症(クモ錠母斑:大理石の筋のような)
- 6.#143 頬

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Lyc.	6	13	2	2	3	2	2	2			
2	Caust.	5	16	3	4	2		3	4			
3	Thuja.	5	13	2	2	3		4	2			
4	Sulf.	5	12	3	3	4	1		1			
5	Sep.	5	11	3	4	1	1		2			

【5回目 選択したレメディー】

サポートの毛細血管:硬い皮膚=毛細血管が滞っている 毛細血管拡張症

Kali-ars.: 痒い皮膚炎 シーツをピツとする ステロイドの害

Chr.: 糖代謝 能力がないと言われたくない

Isonok-w. : 痒みに アトピー性皮膚炎

Caust: 抗疥癬 こうでなければならぬ(正義感強い) 糖尿家系

Varic: 水疱瘡のノゾーズ

Lyc: 抗疥癬 アルミ排出

FE)ヒガンバナ: 古い感情の抑圧、特に怒り、恐れ
先祖やカルマの問題

【5回目相談会後の主訴の変化】



痒み度合い
4/10

○夜中に背中、お腹、肘の内側、膝の裏の強い痒み・・・大きく改善

夜中に痒みで起きることもなく、朝までグッスリ眠るようになった

痒み度合いの変化	相談会前	1回目後	2回目後	3回目後	4回目後	5回目後
	10	→ 10	→ 10	→ 7	→ 5	→ 4

○よく転んだりぶついたりする・・・改善 転ぶこともぶついたりすることも、ほぼ無くなった

○口内炎が時々出る・・・大きく改善 ほとんど出なくなった

○頬の白い斑点が出たり消えたりする・・・改善 かなり薄くなってきた

【考察】

それまでの3名のホメオパスのおかげで、ある程度土壌が出来上がっていたので改善が思った以上に早くみられたと思う。特にIsonok2-w.とManai-w.の水のレメディーが痒みの改善に導いたと思われる。薬の影響と思われるアトピー性皮膚炎の発症はもちろんだが、弟の誕生により症状が顕著に表れた。弟を可愛がる一方、げんこつで叩いたり蹴ることもあるそうなので、母親を取られた悔しさや悲しさからアトピー性皮膚炎を悪化させたのも原因のひとつだと考えた。

子供なので深層心理を探るため、ファー・イースト・フラワー・エッセンスの花カードを見せて3枚選んでもらい、その中から一番好きなお花を選んでもらった。ヤマハギやママコノシリヌグイが可愛いという。

太陽に向かって咲く花より、ピンク色で内気な様子の花を選ぶことから、母親の温もりを求め、内に秘める悲しみや怒り、不安が深い、カルマのような問題があるのかもしれないと推測する。ヒガンバナは、好きなアニメに出てくるから好きということだった。

また、クライアントは水疱瘡に罹っていないが、そのかわりに皮膚に出しているのだから良いことだと伝え、海が好きで海で遊ぶと調子が良いということなので、夏はできるだけ海水浴に連れて行くようアドバイスをした。これからも引き続き、副作用のないホメオパシーを続けたいとお母さんは話されていた。

日本ホメオパシーセンター札幌白石

<https://ashiri-rera.jimdofree.com/>

札幌市営地下鉄白石駅より徒歩1分
札幌市営白石バスターミナルより徒歩2分
駐車場1台完備

